

北海道ブロック

北海道の広域性は、地域文化の多様性と深く関わっています。移動・交流の制約などの課題に向き合いながら、地域間の繋がりを大切に、草の根の実践活動を通して、ユネスコ精神の地域定着に取り組みます。



旭川ユネスコ協会 会長 **林 朋子**

東北ブロック

現在は仙台大学の学長で、前職は宮城県の教育長でした。今後は、大学生や中高生などの若い世代の皆さんに「心に平和の砦を築く」というユネスコの目的を広く理解してもらい、民間ユネスコ活動に参加してもらう機会を増やしていきたいと考えています。



仙台ユネスコ協会 会長 **高橋 仁**

関東ブロック (東京以外)

来年、2026年度の関東ブロックのプロ研は群馬にて開催、「関東ブロック会員相互のネットワークの活性化を図る」と大会の開催趣旨にまとめました。ユネスコ憲章のもと、ユ協の果たすべきミッションに覚悟と責任をもって取り組んでいきたいと思ひます。



群馬県ユネスコ連絡協議会 会長 **岸 正博**

関東ブロック (東京)

私はユネスキャンというより、仕事を通して素晴らしい活動をしている方々と知り合ううちに港ユネスコ協会、都ユ連のお手伝いをするようになりました。ですので気が回らないと思いますが、少しでもブロックの方々のお役にたてればと願っております。



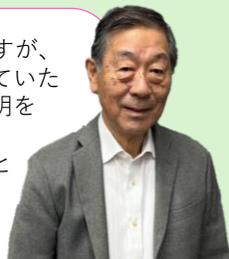
東京都ユネスコ連絡協議会 会長 **永野 博**

2025-2026年ブロック代表理事をご紹介します！

2025年度第77回定時総会で選出されたブロック代表理事の皆さんです。地域のユネスコ協会・クラブを代表して、またユ協と日ユ協連との橋渡し役として、これからの民間ユネスコ活動をどうしていくか協議していきます。皆さんの意見をどしどし理事までお寄せください！また理事からも皆さんに、日ユ協連の理事会などで協議されている内容についてご相談させていただきます。どうぞよろしくお願ひします！！

中部東ブロック

鎌倉ユ協の会員になって35年以上ですが、熱心に活動した時、少し距離をおいていた時などあって、日ユ協連の事業の説明を受けてその多さにビックリ。多くのユ協は会員の高齢化と、地域の人びとのニーズの多様化が課題では？一緒に悩んでみませんか。



鎌倉ユネスコ協会 理事 **伊東 正博**

中部西ブロック

ユネスコ歴50年以上、ユネスコが人生の基軸になっていました。全国大会などでユネスコ精神を持ち続けていらっしゃる内外の友人と再会する幸せを思い、今後一層ユ協会員同士の交流を深め、そのことが私達の「強み」になるよう努めていくつもりです。



岐阜県ユネスコ協会 会長 **平井 花画**

近畿ブロック

昨今の国内外の情勢は、「ユネスコの出番です」と言わんばかりで、今こそ《ユネスコ》の果たす役割がとても大きいものがあると思ひます。我々は、それぞれの地域で出来ることを一つ一つ積み上げて、「近畿は一つ」を合言葉に、国内に、そして世界に向かって「平和の砦」を築いていきましょう。



芦屋ユネスコ協会 会長 **山中 健**

中国ブロック

中国ブロックユネスコ会員の皆様にはESD顕彰の発展に毎年お世話になり、感謝申し上げます。ブロック内ユ協の皆様方と連絡・連携を一層密にして、世界情勢が不安定な中、確固たる信念でユネスコ活動の発展と一緒に取り組んでいこうと決意しています。



津山ユネスコ協会 会長 **鈴木 昌徳**

四国ブロック

「古事記」の国産み神話では、四国を身一つに四つの面ありと言っています。四国ブロックは各県の自由闊達で個性的な活動が魅力です。香川県では県連絡協議会と2協会に1クラブ、徳島県と高知県は各1協会、愛媛県では県連絡協議会と6協会が頑張っています。



松山ユネスコ協会 会長 **土居 英雄**

九州ブロック

ライフワークとして地方自治を選択し、市長退任後も「地域社会に奉仕」を信念に活動を継続しています。「変化・共生・連携」をキーワードに掲げ、高齢者の一人としては「心身の健康維持・生活の安定・生きがいを持つ」を掲げています。来年の全国大会では主管を務めます。皆さんのアドバイスをお願いします。



久留米ユネスコ協会 会長 **白石 勝洋**